

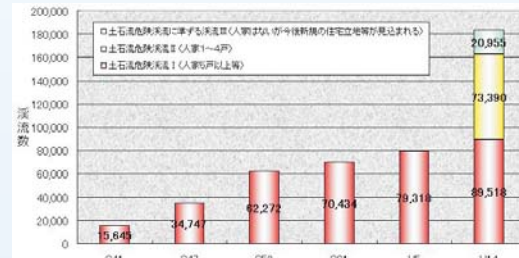
特定非営利活動法人

防災ネット いわて

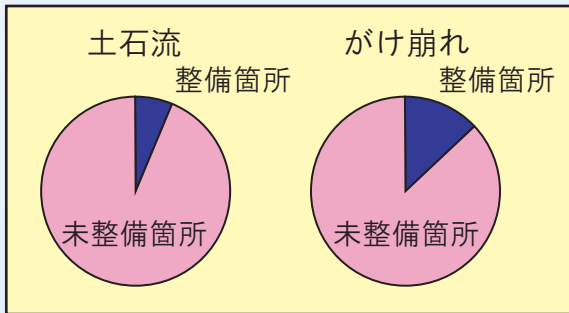
防災ネットいわては、岩手に在住・勤務する地盤・地質、土砂災害、土木設計の専門家が中心となり、平成18年2月にNPO認証された組織です。

自然現象で起きる災害のうち、主に土砂災害の防止に向けた取組や自主防災活動のお手伝いをします。

土砂災害は、土石流、がけ崩れ、地すべりなどが我々の生活範囲で発生することでおこります。土砂災害危険箇所は、住宅の新規立地により年々増加しています。一方、近年は記録的な集中豪雨が見られ、土砂災害の危険性は増しています。



人家5戸以上ある土石流危険渓流箇所数(赤い棒グラフ)の推移
国土交通省砂防部ホームページ



岩手県資料を編集：平成15年3月31日現在

岩手県内の土砂災害危険箇所は14,000箇所余り確認されてます。そのうち、5戸以上の人家がある場所は約4,000箇所に上りますが、対策を行った箇所は約400箇所(10%)に過ぎません。



撮影：株式会社バスコ・国際航業株式会社

宮崎県日之影町では、住民の早期避難により、土石流の人的被害がゼロでした(右の写真)。阪神大震災では、被災者の4分の3以上が地域住民により助け出されています。災害から命を守るためには、自助、共助が重要です。

防災ネットいわては住民の視点に立って、地域防災力を高めるお手伝いをします。詳しくは、下記へお尋ねください。



特定非営利活動法人(NPO法人) 防災ネットいわて

〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ4-4-20 TEL:019-643-8890 FAX:019-643-8892
電子メール: bni@eins.rnac.ne.jp ホームページ: http://www.eins.rnac.ne.jp/~bni/

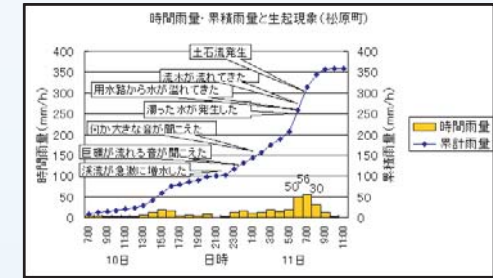


活動内容

- 住民向け説明会(行政支援)
土砂災害現象の説明、防災活動・自主避難の解説
地域懇談会等の企画・運営、司会、ファシリテーター
- 自主防災活動への技術的支援
避難計画策定支援
ハザードマップ(災害予測図)作成・避難路決定の支援



- 減災に関する調査研究
災害事例の整理・分析
自主研修会の開催
現地調査・視察の実施



H14釜石市土石流での雨量と前兆現象
作成：井良沢道也

- 災害防止に係わる情報発信
ホームページを利用した情報発信
学会や研究会等での発表



- 啓発活動の推進
行政や地域が行う土砂災害防止活動への参加
土砂災害写真展などの実施
土砂災害防災セミナーの主催・支援



ご利用の仕方

- 岩手県内にお住まいの方、町内会、自治会、自主防災組織、行政機関など、土砂災害の防止に関心のある方のご要望、ご相談にお応えします。
- まずは下記の連絡先に電話やファックス、電子メールなどで相談内容をお寄せ下さい。担当者から連絡いたします。



スタッフ紹介

理事長：井良沢道也(岩手大学農学部助教授;砂防学)
技術スタッフ：斜面災害専門4名、地質調査専門3名、土木設計専門3名
事務スタッフ：3名(平成18年5月現在)



連絡先

特定非営利活動法人(NPO法人) 防災ネットいわて
〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ4-4-20 土木技術会館内
TEL:019-643-8890(9:00~17:00) FAX:019-643-8892(24時間受付)
電子メール: bni@eins.rnac.ne.jp(24時間受付)
ホームページ: http://www.eins.rnac.ne.jp/~bni/ (24時間受付)